

富山シンポジウム

地球温暖化でどうなる？ 富山の冬

参加
無料

定員120名

2016年11月19日(土) 13:30~16:30 (13:00開場)
富山県民会館 304号室

富山県は、北は日本海、南は立山連峰に面しており、自然の豊かな県として知られています。立山黒部アルペンルートや雪の大谷、黒部ダムは全国的にも知名度が高く、海外からも多くの観光客が訪れています。雪の大谷は巨大な雪の壁として有名ですが、近年、富山の雪が減ってきているといわれています。昨年2015年は、平野部だけでなく、標高の高い立山室堂平でもここ20年で最も雪の少ない年となりました。このまま地球温暖化が進むと、富山県の冬はどうになってしまうのでしょうか？NHK富山の木地キャスター、富山県立山カルデラ砂防博物館の飯田学芸課長、気象研究所の川瀬研究官が、富山県の過去と現在の気候、そして将来の起こりうる変化についてお話します。

講演

『富山の天気～気象キャスターの目線から～』

木地 智美 NHK富山 気象キャスター



『立山の雪にはどんな変化が？』

飯田 肇

富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長



『地球温暖化で変わる富山の気候』

川瀬 宏明 気象庁気象研究所 研究官



パネルディスカッション

ファシリテーター：岩谷 忠幸 (気象キャスターネットワーク 副代表)

パネラー：木地 智美 (NHK富山 気象キャスター)

飯田 肇 (富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長)

川瀬 宏明 (気象庁気象研究所 研究官)

永崎 泰雄 (立山黒部貫光株式会社 常務取締役)

総合司会：伊藤みゆき (NHKラジオ 気象キャスター)

【共催】 気象庁気象研究所、富山県立山カルデラ砂防博物館

【後援】 NHK富山放送局

【問合せ】 富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課 TEL:076-481-1363

NPO法人気象キャスターネットワーク TEL:03-5832-9401

プログラム

13:00	開場
13:30-14:00	『富山の天気～気象キャスターの目線から～』 木地智美(NHK富山 気象キャスター)
14:00-14:30	『立山の雪にはどんな変化が?』 飯田肇(富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長)
14:30-15:20	『地球温暖化で変わる富山の気候』 川瀬宏明(気象庁気象研究所 研究官)
15:20-15:30	休憩
15:30-16:30	パネルディスカッション ファシリテーター: 岩谷忠幸(気象キャスターネットワーク副代表) パネラー: 木地智美氏(NHK富山 気象キャスター) 飯田肇(富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長) 川瀬宏明(気象庁気象研究所 研究官) 永崎泰雄(立山黒部貫光 常務取締役)
16:30	閉会の挨拶 川瀬宏明(気象庁気象研究所 研究官)

会場アクセス

■電車・バス

JR富山駅南口から徒歩10分

あいの風とやま鉄道富山駅南口から徒歩10分

富山地方鉄道富山駅から徒歩10分

富山地方鉄道バス 富山市役所前下車

富山きときと空港から富山市役所前まで 直通バス25分

■自動車

北陸自動車道

富山インターチェンジから車15分



【お申込み】 FAX : 076-482-9101

立山カルデラ砂防博物館 富山シンポジウム受付係

お名前	
ご職業(任意)	

必要事項を記入の上、FAXで送付いただくか、またはメールにて、お名前とご職業(任意)を明記の上、送信してください。FAXによる複数名でのお申込みは、お手数ですが、1名様ごとに下記に記入いただくか、ご人数分のお名前を明記の上、自由書式にて送付してください。

お申し込みはこちらのフォームから